

楽しくできる 幼児のための

できるかな？

チェックテスト



教育デザイン  
研究所

最年少用



## 「できるかな チェックテスト」最年少用 について

「うちの子はかしこいのかな、遅れていないだろうか」  
「これからどんな学習をさせてあげたらよいのかな」  
と、お悩みのお家の方へ

「楽しくできる 幼児のための できるかな?チェックテスト」は、ご家庭で手軽に、お子さまの知能面(ことば、数・量、図形、常識、記憶、巧緻性)の発達チェックができ、これからの家庭での学習の方法についてアドバイスが得られます。

このテストは、2部構成です。印刷して何度もお使いいただけますので、半年後、1年後などにもう一度挑戦していただくと、お子さまの成長のようすがよくわかります。また、お子さまの年齢にあわせて、「最年少用」「年少用」「年中用」「年長用」の4種類のテストがありますので、上のレベルのテストにも挑戦してみてください。

## 1、保護者用チェックリスト

保護者の方がご自分で、お子さまに関する質問に答えて採点するセルフチェック方式のテストです。こちらの[Webページ上](#)でも実施できます。

「この保護者用チェックリスト」には、お子さまの生活の中での具体的な行動についての質問が30問あります。30問の質問には、その年齢でほとんどのお子さまができるようになる質問と、その年齢の1才上でできるようになる質問の両方が含まれています。

質問は、言語・常識・数量・図形・巧緻性という知能開発の5つの分野の内容を取りあげています。「はい」か「いいえ」のどちらかでお答えください。「はい」1つで1点とし、分野ごとに点数を合計し、「評価表」に記入してください。

### 一点数の診断基準

10～15点が2歳としての標準点です。  
同じ「2歳」でも、2歳0カ月から2歳11カ月までの幅があります。  
お子さんの月令に応じて、10点から15点くらいの間であれば、  
年齢相応の知能レベルだとお考え下さい。

## 2、知能チェックテスト

保護者の方が問題文を読んであげて、お子さんがクレヨンや色鉛筆で印をつけながら問題に答えるテストです。

6問の問題があります。  
お子さんに問題用紙をわたし、保護者の方は、解説ページをみながら、問題文を読んであげてください。

テストをするといった堅苦しい雰囲気ではなく、クイズをするように楽しくやってあげるとよいでしょう。  
はじめて問題にとりくむお子さまの場合には、問題の意味がわからないこともあると思いますので、例を示しながら説明してあげてください。

本来のテスト形式では、40分程度で全部の問題を実施しますが、1～5問ずつ、数回に分けて問題をやっていただいてもけっこうです。  
終わりましたら、解答を見ながら、保護者の方が採点してあげてください。  
点数は、「評価表」に記入してください。

### 一点数の診断基準

40～60点が2歳としての標準点です。  
同じ「2歳」でも、2歳0月から2歳11カ月までの幅があります。  
お子さんの月令に応じて、40点から60点くらいの間であれば、  
年齢相応の知能レベルだとお考え下さい。

# 「できるかな チェックテスト」 最年少 保護者用チェックリスト

教育デザイン研究所

以下の質問に、「はい」か「いいえ」でお答えください。

NO	分野	質問	回答欄
1	言語 _____点	「ママのくつ」のように「誰の何々」と話せますか。	はい/いいえ
2		「赤いくつをはく」などのような3語文を話せますか。	はい/いいえ
3		名前を聞かれたら、姓と名を言えますか。	はい/いいえ
4		集団の中で、名前を呼ばれて返事ができますか。	はい/いいえ
5		いくつかの歌に節をつけて、部分的に歌うことができますか。	はい/いいえ
6		絵本を一人で楽しんで見ますか。	はい/いいえ
7		「ママと電車に乗って〇に行った」のような文を話せますか。	はい/いいえ
8		経験したことを、親や先生に話しますか。	はい/いいえ
9	常識 _____点	自分のことを「ぼく」「わたし」と言えますか。	はい/いいえ
10		「おはよう」「ごちそうさま」などの挨拶ができますか。	はい/いいえ
11		体の部分の名を言われると指差せますか。	はい/いいえ
12		赤、青、黄などの色とその名前がわかりますか。	はい/いいえ
13		友だちと順番に遊具を使うなどして、仲よく遊べますか。	はい/いいえ
14		じゃんけんができ、勝ち負けがわかりますか。	はい/いいえ

NO	分野	質問	回答欄
15	図形 _____点	積み木を並べて遊びますか。	はい/いいえ
16		積み木で何かの形を作って遊びますか。	はい/いいえ
17		○△□などの形を区別することができますか。	はい/いいえ
18		簡単な絵を見て、同じものを見つけることができますか。	はい/いいえ
19		「机の上(下)」のような上下の位置がわかりますか。	はい/いいえ
20		2つに分かれた絵を、うまくあわせることができますか。	はい/いいえ
21	数量 _____点	大小2つのボールを見て、どちらが大きいかわかりますか。	はい/いいえ
22		「2つ」の数の意味がわかりますか。	はい/いいえ
23		「3つ」の数の意味がわかりますか。	はい/いいえ
24		1から10まで順番に数を言えますか。	はい/いいえ
25		1から10までの数字を読めますか。	はい/いいえ
26	巧緻性 _____点	クレヨンや鉛筆で、ぐるぐる丸がかけますか。	はい/いいえ
27		円をまねしてかけますか。	はい/いいえ
28		画用紙いっぱい絵をかいて色をぬれますか。	はい/いいえ
29		はさみで紙を切ることができますか。	はい/いいえ
30		紙にのりをつけて貼ることができますか。	はい/いいえ
合計 _____ 点			

## 診断結果の活用について

このテストは、お子さまを「できる子」と「できない子」に振り分けるためのものではありません。お子さまの知能面での発達が、標準レベルに達しているかどうかを判断する一つの材料として、このチェック表の診断結果をご活用ください。

幼児期には、言語・常識・図形・記憶・数量・巧緻性など、幅広い分野にわたって知能を発達させることが大切です。

評価表のチャートを見ながら、お子さまはどの分野が今よくできていて、どの分野ができていないかを、確認しましょう。

### ・よくできること、得意なこと

より一層のばしてあげてください。今回お子さまができなかった問題や、「いいえ」であった質問項目については、今後1年間くらいを目安に、「はい」となるように、お子さまの成長を見守って行ってあげてください。

### ・できないこと、苦手なこと

「できないこと」というのは、「その部分での発達が遅れていてできない」というより、「あまりやったことがないからできない」という場合が多いものです。保護者の方が積極的にはたらきかけて、お子さまにいろいろなことを経験させてあげる機会を作ってあげるとよいでしょう。

たとえば、話すことが苦手なお子さまには、保護者の方がうまく声をかけてあげながら、お子さまが話をする機会をたくさん作ってあげましょう。また、保護者の方が、お子さまが言いたりなかったことを、言葉を足して言い直してあげるとよいでしょう。

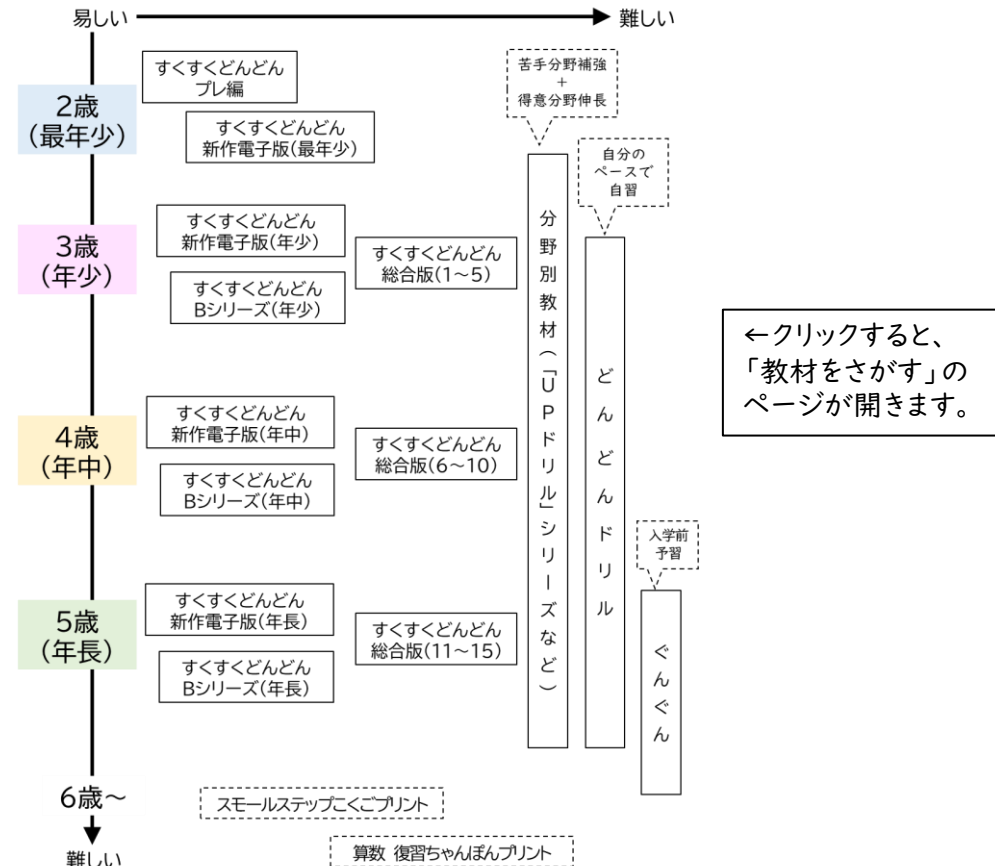
文字の読み書きや数の扱いについては、ふだんの生活の中で、お子さまが少しずつ文字や数に興味を持つように、保護者の方がはたらきかけてあげることが必要です。

また、日ごろからお子さまと一緒に絵本や図鑑を見る機会を持ったり、積み木やブロックなどで遊ぶ機会を増やしてあげたり、はさみ・のり・クレヨン・鉛筆を使って一緒に遊んであげたりすることも大切です。

楽しいお遊びの一つとして、知能開発のテキストを保護者の方と一緒に始めてみるのもよいでしょう。当研究所では、「すくすくどんどん」をはじめ、多数の教材を取り揃えております。以下の教材系統表をご覧ください。

保護者の方と一緒に楽しく取り組むと、お子さまはいろいろなことをどんどんできるようになっていくでしょう。

教育デザイン研究所 松本敏史

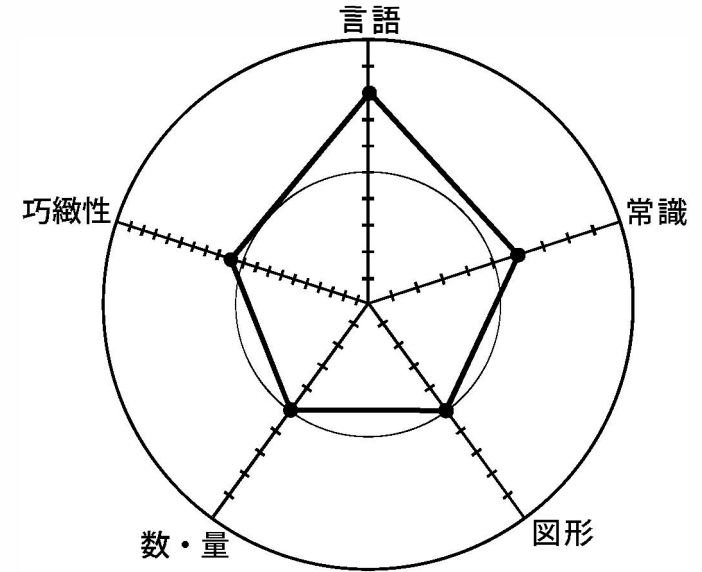


楽しくできる 幼児のための  
「できるかな？」チェックテスト（最年少用）評価表

記入例

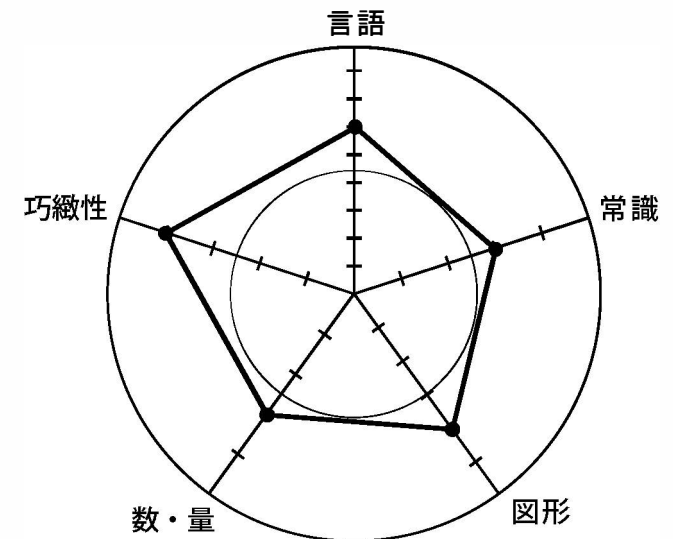
【知能チェックテスト】

ページ	出題分野	出題内容	得点	分野別得点
1	言語	ものの名前を理解する	8	8 / 10
2	常識	同じ仲間を線で結ぶ	6	6 / 10
3	図形	わくに合う形を選ぶ	5	5 / 10
4	数・量	「2」のものを選ぶ	5	5 / 10
5	巧緻性	はさみで切って、のりで貼る	6	11 / 20
6		●と▲をなぞってかく	5	
合計			35 / 60点	



【保護者用チェックテスト】

問題NO	1～9	10～14	15～20	21～25	26～30	合計点
分野	言語	常識	図形	数・量	巧緻性	20 / 30点
得点計	6 / 9	3 / 5	4 / 6	3 / 5	4 / 5	

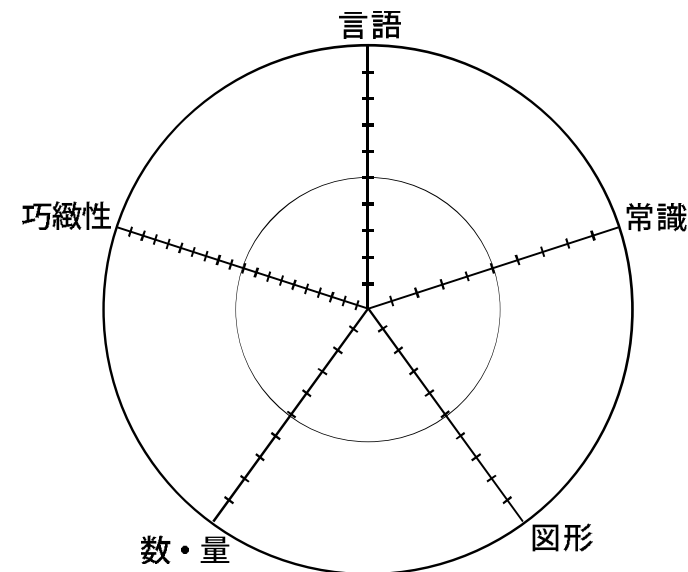


楽しくできる 幼児のための  
「できるかな？」チェックテスト（最年少用）評価表

氏名		年 月 日 実施
		満 才 ヶ月

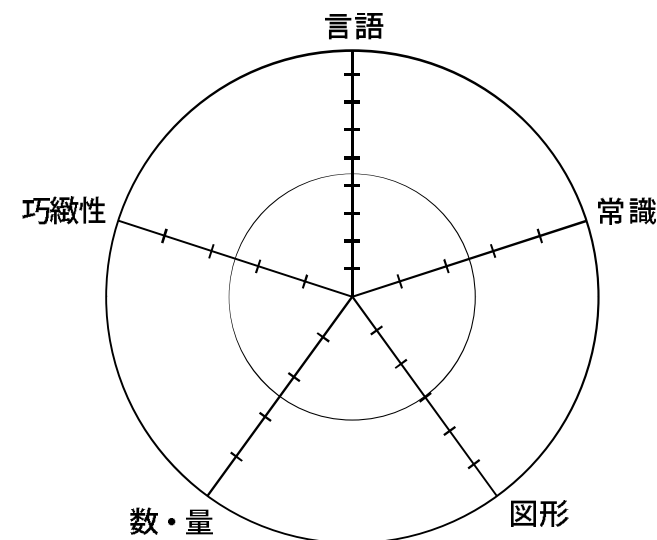
【知能チェックテスト】

ページ	出題分野	出題内容	得点	分野別得点
1	言語	ものの名前を理解する		/10
2	常識	同じ仲間を線で結ぶ		/10
3	図形	わくに合う形を選ぶ		/10
4	数・量	「2」のものを選ぶ		/10
5	巧緻性	はさみで切って、のりで貼る		/20
6		○と△をなぞってかく		
合計				/60点



【保護者用チェックテスト】

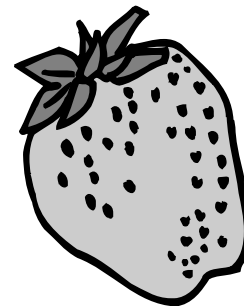
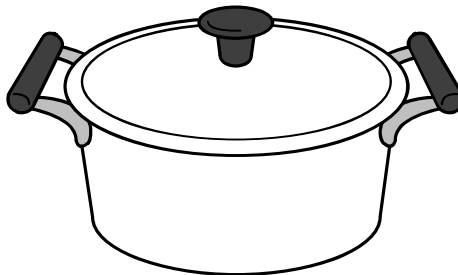
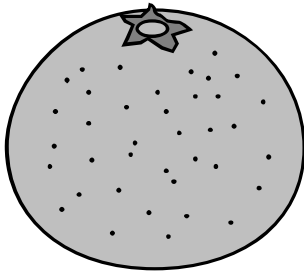
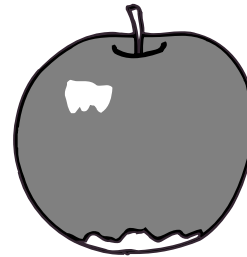
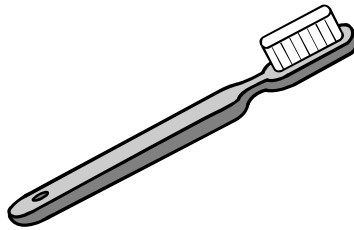
問題NO	1～9	10～14	15～20	21～25	26～30	合計点
分野	言語	常識	図形	数・量	巧緻性	
得点計	/9	/5	/6	/5	/5	/30点



1

点

最年少用

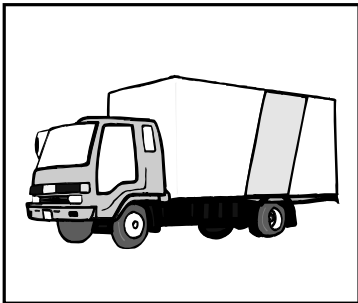
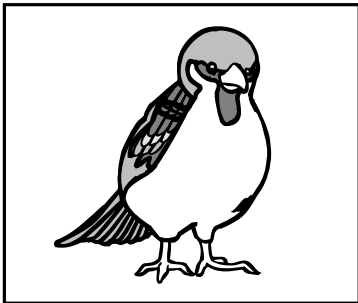
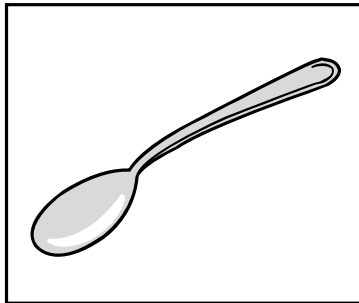
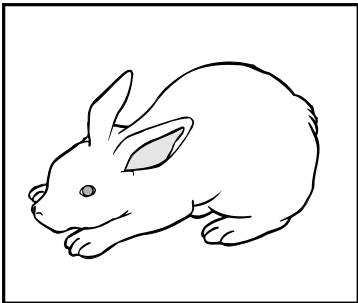
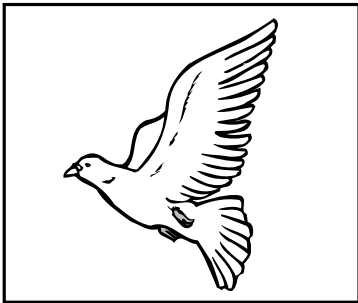
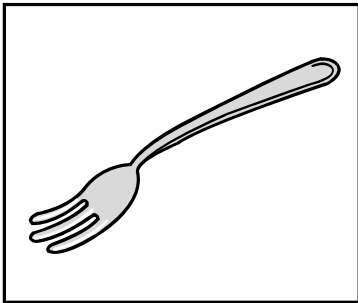
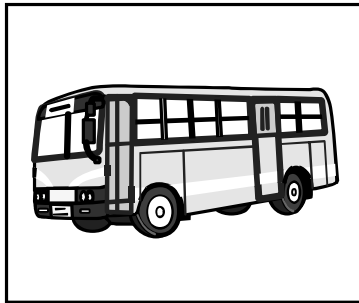
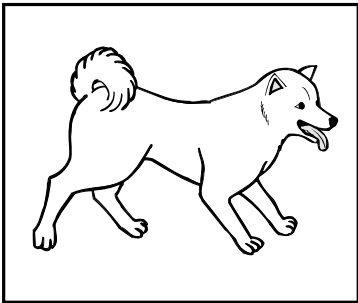


できるかな？ 知能チェックテスト

2

点

最年少用

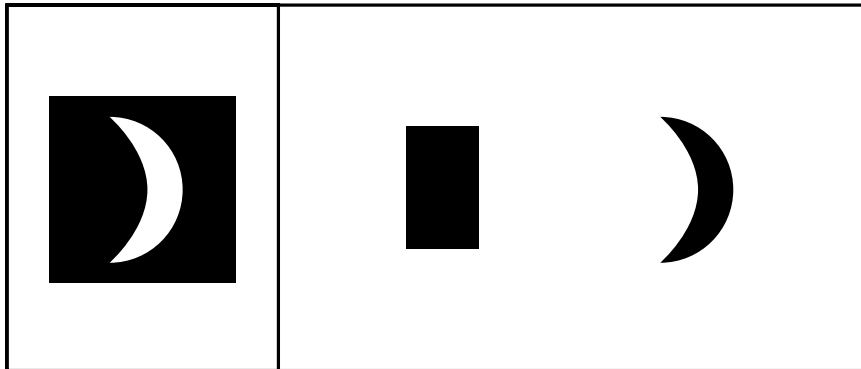
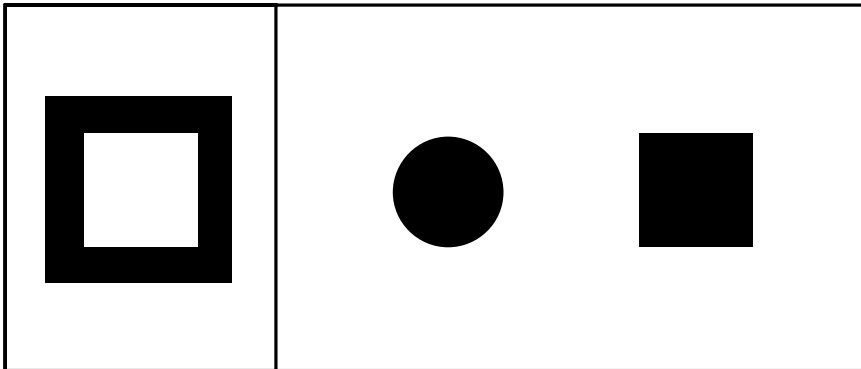
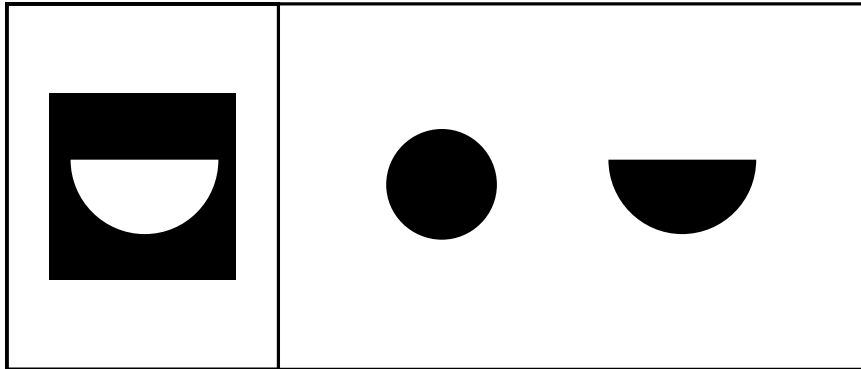
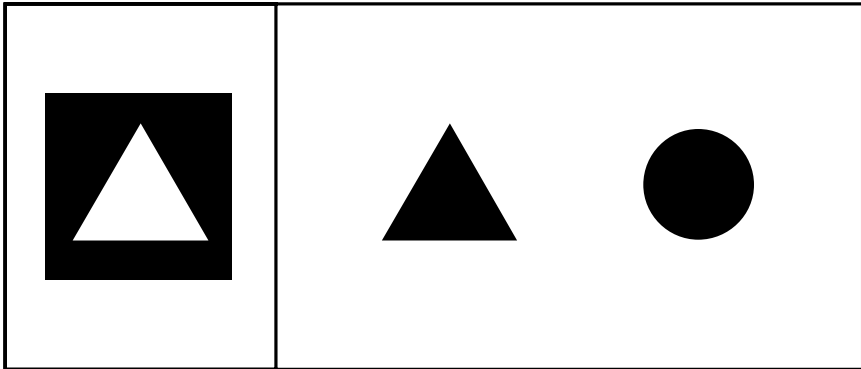


できるかな？ 知能チェックテスト



3

点 最年少用

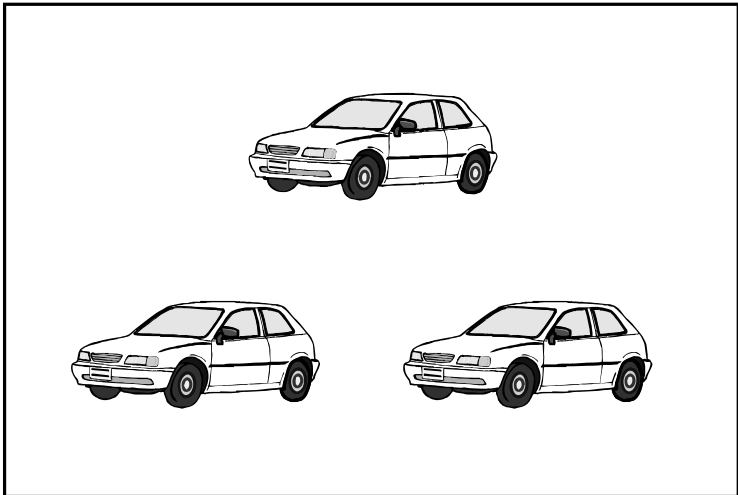
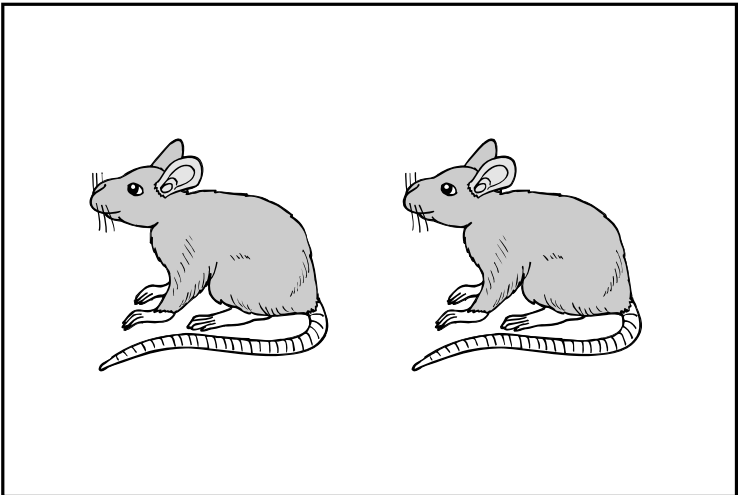
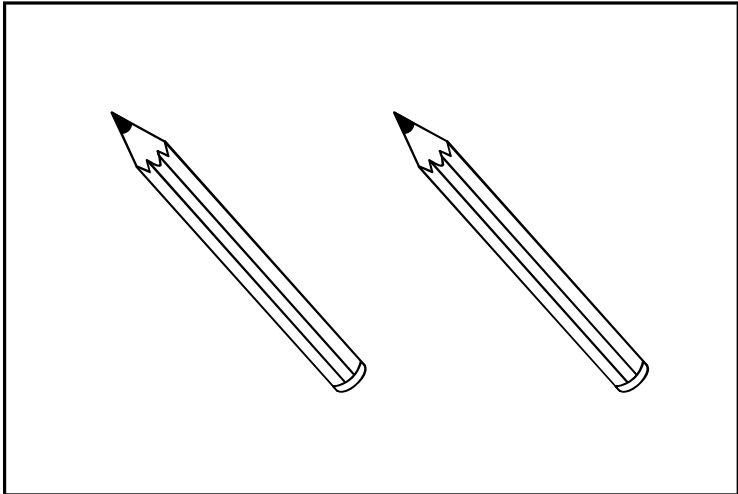
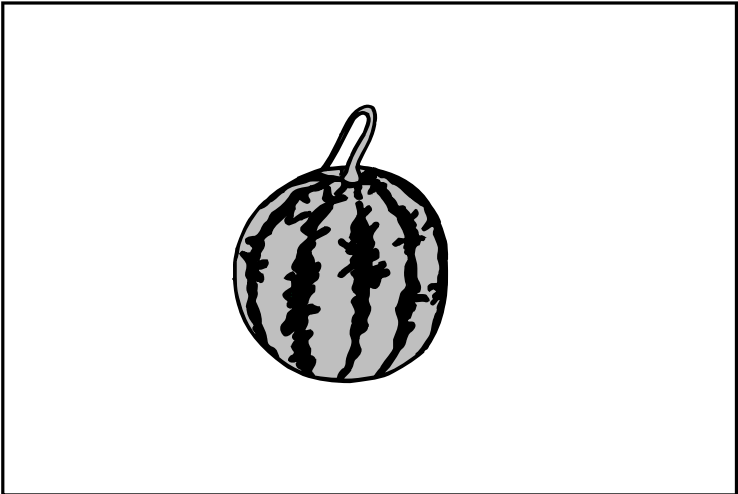


できるかな？ 知能チェックテスト

4

点

最年少用

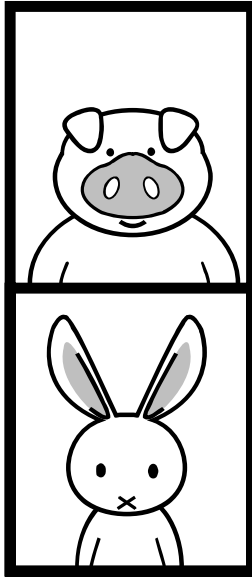
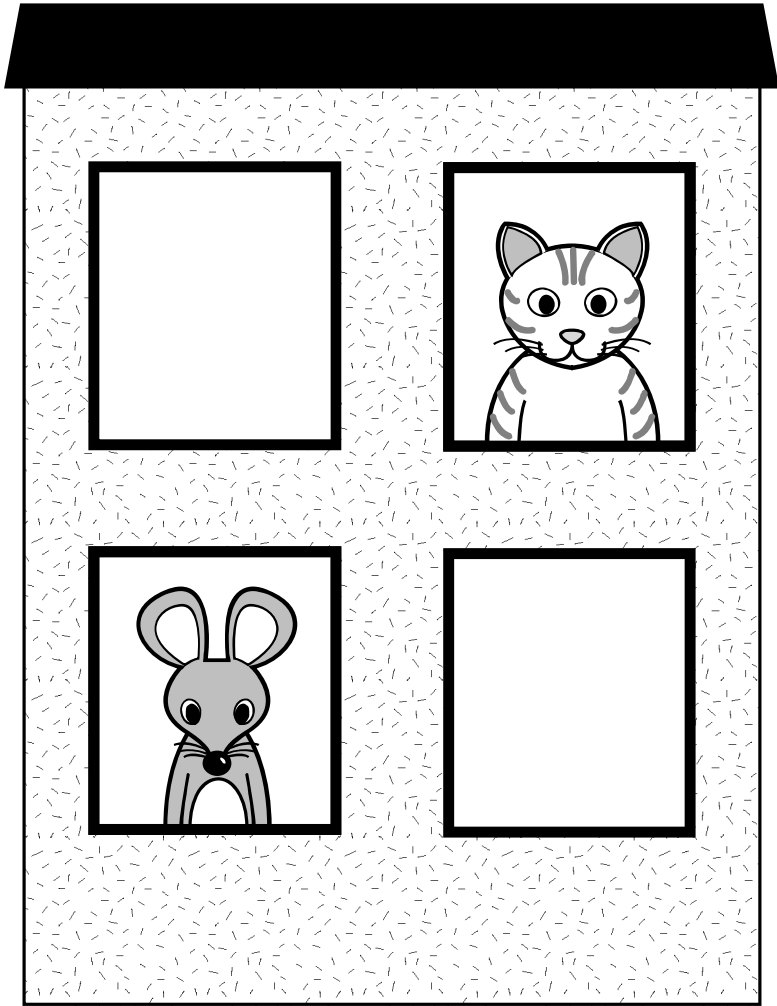


できるかな？ 知能チェックテスト

5

点

最年少用

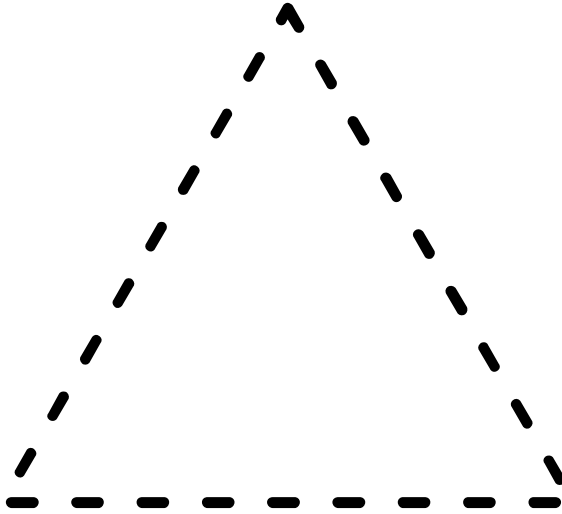
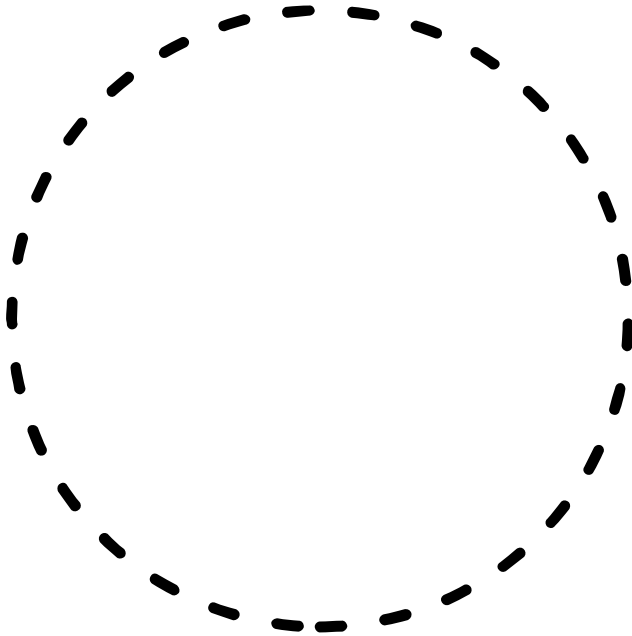


できるかな？ 知能チェックテスト

6

点

最年少用



できるかな？ 知能チェックテスト

最年少用テスト 1 言語 (ものの名前)

1 解答 1. 1点×2 2. 2点×4 10点 最年少用

かさ                      はぶらし                      りんご

みかん                      なべ                      いちご

できるかな? 知能チェックテスト

【問題】

- 「はぶらし」はどれですか。指さしましょう。  
「りんご」はどれですか。指さしましょう。
- (はぶらし、りんご以外の絵を1つずつ指さしながら) これは何ですか。

【解答】

(上図参照)

【配点・採点基準】

- 各1点×2
- 各2点×4 (「なべ」は「おなべ」も可)

【出題のねらい】

- 身近なものの名前を理解しているかどうか

【家庭学習へのアドバイス】

語彙力は、すべての学習の基礎です。身のまわりのいろいろなものの名前をきちんと言えるようにしましょう。

最年少用テスト 2 常識 (仲間集め)

2 解答 2.5点×4 10点 最年少用

できるかな? 知能チェックテスト

【問題】

同じ仲間は、どれとどれですか。●と▲を線で結びましょう。

【解答】

(上図参照)

【配点・採点基準】

各2.5点×4 = 10点

【出題のねらい】

- 仲間分けが理解できているかどうか

【家庭学習へのアドバイス】

日頃から絵本や図鑑などに親しんで、動物(けもの)、鳥、車、食器など、同じような仲間ものを見分けることができるようにしましょう。

最年少用テスト **3** 図形（同図形発見）

**3** 解答 2.5点×4 **10**点 最年少用


できるかな？ 知能チェックテスト

【問題】  
左のわくにあうものを右から選んで、○をつけて下さい。

【解答】  
(上図参照)

【配点・採点基準】  
各  $2.5 \text{点} \times 4 = 10 \text{点}$

【出題のねらい】  
よく観察して、枠にあう形を見つけることができるかどうか

【家庭学習へのアドバイス】  
図形の学習は、お子さんが実際に手を使って遊ぶことが大切です。  
つみきやパズル、ブロックなどで形遊びをたくさんさせてあげて下さい。

最年少用テスト **4** 数・量（同数発見）

**4** 解答 5点×2 **10**点 最年少用


できるかな？ 知能チェックテスト

【問題】  
「2」のものを選んで、○をつけて下さい。

【解答】  
(上図参照)

【配点・採点基準】  
各  $5 \text{点} \times 2 = 10 \text{点}$

【出題のねらい】  
「2」という数を、理解できているかどうか

【家庭学習へのアドバイス】  
1対1対応させながら、ものの数を数えることは、数量分野の能力の基礎となるものです。  
まず、3までのものの数を正確に数えることを目標に、身近なもので練習するよう、指導して下さい。  
また、いろいろなもので「1」や「2」や「3」の数のものをつくり、パッと見ただけでいくつあるかわかるようになるとよいでしょう。

最年少用テスト 5 切る・はる

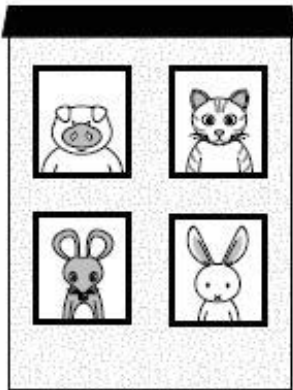
5


解答

10点

最年少用

解答例





できるかな? 知能チェックテスト

**【問題】**  
 (あらかじめ、まん中の線のところから切りはなしておいてあげてください。)  
 はさみどりのり (できればつば型の容器に入ったもの) を準備して下さい。  
 はさみで線を切って、動物たちをのりではりましょう。

**【解答】**  
 (上図参照)

**【配点・採点基準】**  
 はさみでチョコキンと切りおとすことができたなら 3点  
 はさみでチョコキン切りすすむことができたなら +2点  
 指先にのりをつけて、紙にのぼしてはれたら 3点  
 枠の中にうまくはれたら +2点

**【出題のねらい】**  
 ・はさみで紙を切ることができるかどうか  
 ・指にのりをつけて、はれるかどうか

**【家庭学習へのアドバイス】**  
 はさみやのりを使って手で作業することは、脳の発達のためにも大切です。「あぶないから」と言わず、保護者の方がついてあげて、少しずつ練習させてあげましょう。

最年少用テスト 6 むる・かく

6

解答

10点

最年少用

5点×2

できるかな? 知能チェックテスト

**【問題】**  
 点線をなぞって、○と△をかいて下さい。

**【解答】**  
 (上図参照)

**【配点・採点基準】**  
 各5点×2 = 10点

**【出題のねらい】**  
 ・点線の上をうまくなぞりながら、○と△がかけるかどうか

**【家庭学習へのアドバイス】**  
 最年少では、「とめ」をしっかりできなくて△をかけない子どももいます。ぐちゃぐちゃ書きをたくさんさせて、クレヨンや鉛筆の扱いに少しずつ慣れさせてあげてください。